

KH-20-10（白鳳丸）研究航海報告

- * 航海番号 KH-20-10次研究航海
- * 航海名称
(和文) 最表層部構造から紐解く東北沖上盤プレートの変動
(英文) Crustal movements in the upper plate offshore Tohoku region to be elucidated from shallow subbottom structures
- * 観測海域
(和文) 東北沖太平洋
(英文) The Pacific coast of Tohoku region
- * 航海期間 令和 2年10月26日 (月) ~ 令和 2年 10月 30日 (金)
- * 出港日時・場所 10月26日 13時30分・東京港
- * 入港日時・場所 10月30日 10時・仙台港
- * 寄港期間・場所 なし
- * 研究課題 最表層部構造から紐解く東北沖上盤プレートの変動
- * 主席研究員 (氏名・所属・職名・e-mail アドレス ◎は@)
三澤文慶
国立研究開発法人産業技術総合研究所・研究員
E-mail: ayanori-misawa@aist.go.jp
- * 研究内容, 主調査者 (e-mail アドレス), 観測項目
 1. SBP 断面による凹地状堆積盆の表層構造から紐解く前弧斜面域の沈降運動, 三澤文慶 (ayanori-misawa@aist.go.jp)・鈴木克明(yoshiaki-suzuki@aist.go.jp)
 2. 海底地形および SBP 断面による前弧斜面域での余効変動の検討, 富士原敏也 (toshi@jamstec.go.jp)・高下裕章 (koge.h@aist.go.jp)・佐藤悠介 (satoy@mwj.co.jp)
 3. 地震発生時のすべり領域の端部の海底地形と沈み込む堆積物の構造の解明, 富士原敏也 (toshi@jamstec.go.jp)・高下裕章 (koge.h@aist.go.jp)

4. 日本海溝前弧域での地磁気観測, 富士原敏也 (toshi@jamstec.go.jp)・高下裕章 (koge.h@aist.go.jp)

* 乗船研究者氏名・所属・職名

三澤文慶・国立研究開発法人産業技術総合研究所・研究員

富士原敏也・国立研究開発法人海洋研究開発機構・主任研究員

高下裕章・国立研究開発法人産業技術総合研究所・産総研特別研究員

鈴木克明・国立研究開発法人産業技術総合研究所・産総研特別研究員

佐藤悠介・東海大学海洋学部・研修員

田村千織・東京大学大気海洋研究所・技術専門職員

亀尾 桂・東京大学大気海洋研究所・技術専門職員

小松亮太・株式会社 MOL マリン・観測技術員

* 航跡・測点図

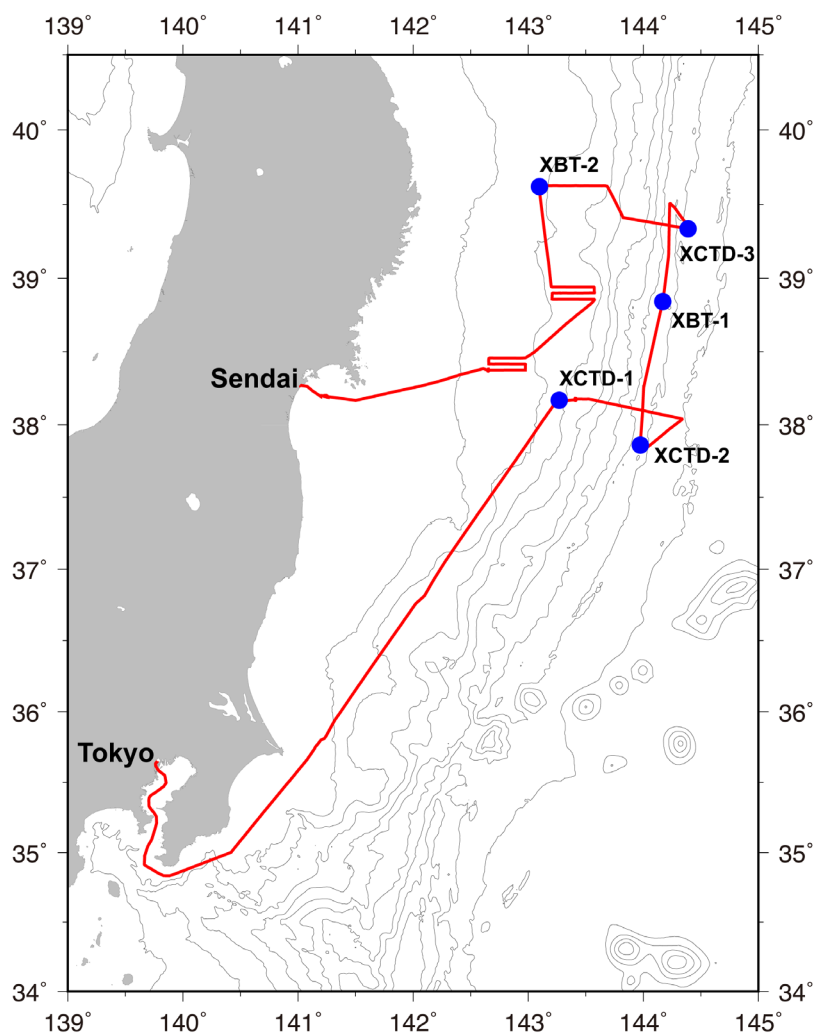


図1 KH-20-10航海航跡図